

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年1月19日

派遣決定番号 L184

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大刀洗町			代表者名	町長 中山 哲志
担当者部署	地域振興課電算管理係			連絡先電話番号	0942-77-4247
担当者役職	係長	担当者氏名	小松 純平	連絡先E-mail	inf_proc@town.tachiarai.fukuoka.jp
住所	830-1224 福岡県大刀洗町大字富多819番地				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中山 健太
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	RPAの適用を検討している業務について、具体的なお話を伺うことが出来た。また、導入前の具体的な準備、業務フローとの関わりについてのお話も伺うことが出来た。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年1月13日	13時10分	14時10分	0	60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	地域振興課電算管理係 小松 純平	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	RPA導入に向けて、対象業務の選定を行いたい。 県と市町村で共同でRPAを調達しているが、本町では使用していない。 RPAに適した業務の抽出ができていない。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	RPA導入に向けて、対象業務の選定を行うこと。トライアルを実施し、本格導入に道筋をつけること。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	RPAのトライアル導入にあたっての確認すべき点、準備しておくべき点。 業務フローとシステム化・RPAの関係。 他の業務への適用について。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	RPAのトライアル導入に向けて、適用できそうな業務を見つけることができた。 また、トライアル導入に向けて準備すべきことが明確になった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	適用業務の業務フローの確認	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

